

# 滋賀労働山

県連ニュース

2016年 4月号

NO-536



## 滋賀県勤労者山岳連盟 第40回定期総会

2016年3月13日

友永理事長挨拶

### 目次

案内	第44回清掃登山—速報—	1
報告	第15回理事会報告	2
	第32回全国連盟定期総会報告	3
	第40回県連定期総会議事録	4
	山スキーネット 神奈山山行報告	10
	山スキーネット 大日ヶ岳山行報告	11
	理事長のつぶやき例会その4	12
寄稿	西表島探検記	13
	ぐうたら理事長のつぶやき	17
予定表		18

湖国の豊かな自然を次の世代に！あなたもできる自然保護！

# 第44回 クリーンハイク

(清掃登山) 5月29日(日) 小雨決行

6月5日(日) 小雨決行



今年度の清掃登山は、5月29日(日)と6月5日(日)の両日に実施します。県連ではすでに関係自治体への支援要請文書を発信するなど準備に着手しました。会員の皆さんには清掃登山の日程を予定に組み込んで頂くようお願いいたします。

また、広報ちらし印刷の日程の都合がありますので、各会は担当コース及び責任者を確定して、4月6日(水)の第2回理事会までに、各会理事または下記県連担当(北村)までご連絡ください。

県連担当(北村)： [km0603@ee.e-mansion.com](mailto:km0603@ee.e-mansion.com)

090-5246-5009

## 2015年度 第15回 理事会報告

2016・3/2(水) 19:00~20:00 於：県連事務所

出席：秋田、北村昌、友永（記録）、大村、古根、北村き、堀部、中島、高玉、大月、  
宮内、高田、小林、小関

欠席：坂田、奥野、（連絡あり）

### 1 総会準備（報告、協議・検討）

総会代議員 定数 24 名 一部未定 早急に確認する。

来期理事候補 一部未定 早急に確認する。

総会役員

議長：彷徨／山友 資格審査：雪稜 選挙管理：ちごゆり／岳友

2015年3月総会は、議長：ちごゆり／岳友、資格審査：彷徨、選挙管理：山友／雪稜

総会役割分担表を検討、決定

総会までの日程（決定）

3/8(火) 15:00~資料集印刷・製本

3/13(日) 第40回定期総会（於：滋賀県スポーツ会館）13:30~18:00

12:40 理事は玄関ホールに集合

13:00 受付開始

### 2 各専門部報告

「組 織 部」：会員数動向（前年度末比 232/240 96.6%）

山友	岳友	雪稜	彷徨	ちごゆり	シャクナゲ
85/84	47/50	54/55	23/23	18/18	5/5
合計 2016.2E/20161E					
232/235		98.7%			

「教 育 部」：新年度アルパイン講習会募集中

「機 関 紙部」：原稿の締切は3/17（木）印刷を3/22（火）とする（まとめは北村き）

「救 助 隊」「財 政 部」「遭 対 部」「自然保護部」「C S S」特記なし

「S K I - N E T」：3/4~7 ニセコ・羊蹄山

3/19~21 黒姫山

### 3 その他

2/20~21 第32回全国総会報告

4/3 近プロ搬出講習会 ハイキング講師について

3/7 近プロ搬出講習会打合せ

3/26 近プロ搬出講習会 ハイキングリハーサル 大阪府連事務所

■ 第40回定期総会3月13日（日）13:30 ~

## 全国連盟第 32 回定期総会報告

2016年2月20～21日 東京 晴海グランドホテルにて開催  
代議員数 83名 参加 68名 委任状 5名 で成立

- 1日目 第1号議案 第31期下期の活動総括と第32期上期の活動方針  
第2号議案 第31期財政活動総括と第32期財政方針、予算の策定  
第3号議案 「各部局および専門委員会に関する規定」の改定
- 2日目 各議案採択 一部反対はあったが賛成多数で可決  
全国役員を選出  
栄誉功労章授与

寄せられた意見の一部を掲載します。

○労山パートナーズについて→1750万円と言う多額のお金を出したのに、現時点で160人ほどしか登録していないのでは意味がない。廃止も検討したらどうか。

答)4年目で目標は達成されていないが、年間5人程度は登録があるので、必要としている人もいます。このまま続けていきたい。

○登山時報の位置付けはどうなっているのか。赤字を続けてまでも発行する意義はあるのか。赤字だと言いながら購読料の未回収がかなりあるのは何故か。カラーは必要なのか、やめて購読料を抑える対策などしてはどうか。

答)登山時報は機関誌と位置付けている。赤字でも発刊して行きたい。赤字を減らすために会員へ購読の呼びかけを強化するので、各地方連盟でも購読拡大への協力をお願いしたい。登山時報担当者や通信員をぜひ決めて欲しい。

○最近海外からの登山者が増加し、マナーの悪さや遭難も多発している。海外から来る登山者の数は把握しているのか。登山届を提出させる啓蒙活動も必要ではないか。

答)ツアーが多いので労山だけで把握するのは難しい。他団体とも連携していく必要がある。登山届も判りやすい英文のものを作成する対策も進めたい。

○雪崩講習会への参加者も少なくなっている。また、毎年実施する必要はないのではないか。

答)地域差はあるが雪崩は死亡率が高いので講習会は必要だと思う。北海道では80人以上の参加がある。参加者を増やす工夫などして続けていく。

○労山50周年誌を発行すると言っていたが、いつ発行するのか。

答)まだ準備はできていない。記念誌委員会を立ち上げて、早急に内容を検討しできるだけ早く発行できるようにしたい。

その他、新日本スポーツ連盟、登山時報、女性委員会、登山研究集会、ホームページ立ち上げ支援、リニア新幹線など多くの意見がありました。

協力要請として東日本大震災支援事業の一つとして、「福島の子供たちと夏休み」という活動を今年は静岡県連で実施するので、カンパやボランティア派遣など全国の皆さんの支援をお願いしたい。

今回は沖縄からの参加があったと言う事で最後に沖縄県連の挨拶で締め括りました。

## 滋賀県勤労者山岳連盟 第40回 定期総会 議事録

平成 28 年 3 月 13 日（日） 於：滋賀県立スポーツ会館

2階 第2会議室

書記担当者：奥野 豊（比良雪稜会）

定刻 13：30 平成 28 年 3 月 13 日 召集代議員定数 24 名 本人出席者 23 名  
委任状出席者 1 名 合計 24 名を受付担当理事確認。

司会者（奥野副理事長）開会宣言。秋田会長の開会挨拶を拝聴の後、本総会あてメッセージの紹介代読。本総会議長を理事会指名につき出席代議員賛同・承認後、議長団による議事運営委員・資格審査委員選出。友永理事長による第4号議案提案。選挙管理委員選出、以後、別紙総会次第に沿い審議入り。 13：40



執行部役員



議長団

選出議長団：議 長 彷徨倶楽部：谷内資康氏、滋賀山友会：北村光雄氏

総会役員：議事運営委員・資格審査委員（兼務） 比良雪稜会：古川哲郎氏

選挙管理委員 ちごゆり山歩会：柴田英男氏 湖南岳友会：大門喜昌氏

メッセージ：日本勤労者山岳連盟・大阪府勤労者山岳連盟・京都府勤労者山岳連盟

奈良県勤労者山岳連盟・兵庫県勤労者山岳連盟

新日本スポーツ連盟 滋賀県連盟

以上尊名のみ（順不同）。

資格審査委員報告：連盟規約第8条による総会の成立要件である代議員の過半数を充たしていることを確認。本総会成立宣言 古川哲郎氏 13：43

議事運営委員報告：本総会における議事運営について報告 古川哲郎氏 13：44

第4号議案について選挙管理委員による運営提案 友永理事長 同刻

選挙管理委員の新年度役員立候補の受け付け報告

第1号議案：(1) 2015年度活動報告

〔総括報告〕

1. 登山に関連する社会の動き
2. 組織拡大の活動
3. 主要行事 (1) 清掃登山 (2) 登山祭典
4. 登山会員の遭難事故と対策

(2) 会計決算報告

(3) 会計監査報告 (会計監査：山田義春氏報告)

14:10

第2号議案：2016年度活動計画案

14:11

第3号議案：2016年度会計予算案

14:20

【休憩宣言】 14:30

【審議再開】 14:45

14:45 第1号議案から第3号議案までの一括質問受付宣言 北村光雄議長

【一括質問 以下専門部ごとに集約】

質問に対しては誠意説明に努力、意見・要望・主張については拝聴

(質問等は○印 回答は※印にて表示)

【自然保護部関係】

○放射線測定値の単位について

※ 上記単位について一部補足説明と放射線取扱責任者より詳細説明あり。

○放射線測定等の活動で、県連の取組み姿勢及び方向性を明示して欲しい。

※ 長い目で見た地道なデータは必要。

○大腸菌検査をやめた経過を

※県連としては、いつまでも汚染された同じ場所に経費をかけた水質検査はしない方針。

※比良山系登山道での水質調査をしている。提供できる資料として放射線測定データもあるので参考にして欲しい。

○放射線測定値の記録のデータ維持・管理について、きっちりと記録に残して、バックラウンドで信用できるデータとして残す努力をして欲しい。

【教育部関係】

○アルパイン講習会の受講者数は？ 受講者減でも続けていくのか？

※県連としては、要求者がいる以上若い人たちの目標になるよう今後も継続し、技術力の維持・アップ等の講習会も開く予定である。

(支援報告) アルパイン講習会等は単独会ではスタッフの関係上実施は不可能なので、価値のある講習等は所属会を挙げて支援する態勢をとっている。

○ 山本正嘉先生の「登山の運動生理学講演会」は大いに参考になった。

今後もこのような講習会を期待したい。「意見」

【組織部関係】

○ 鈴鹿山歩会の脱退について、連盟執行部はどう考えているのか？

※当時の担当理事による経過説明あり。

※県連として慰留対応し、救済対策として残った会員を他の会に勧誘斡旋する努力をし、混乱を避けるための話し合いを何回か持ったが、高齢化のため役員を出せない等の理由で会費未払いのまま物別れに終始した。

○ 連盟は何のためにあるのか？もう一度掘り下げて存在意義を考えてもらいたい。

そこに至るまでの過程で何かあったのではないかな？

○ 県連は総括で会員数の少ない会を支援すると謳っているが、方針は掛け声だけで日頃分析し反省していないのではないかな？

○ 現実問題として指導者育成の点では小さな会は今後存続していかない。指導者育成に努力してほしい。

※権利と義務関係のルールを無視した運営自体に問題がある。

一人の指導者に頼った会の運営は正常ではないのではないかな？

※組織された社会人山岳会としての責任と義務を果たした上で権利を主張するのが本筋である。

「以下主張と提案」

○ 一方法として、会員拡大のためには組織的に指導力を持っている大きな会が、動向分析し反省を踏まえた上で、地道に成果を上げている会を大胆に地域分割して、会員拡大活動をしてほしいのではないかな？

○ 日々指導者を育てていくためのビジョンを示してほしい。

※県連の要望として、指導者育成問題を含めて会員拡大の為の議論を個別会でも充分議論を尽くしてほしい。

○ 連盟の今の広報のやり方では、目標に掲げている会員数は増えないのでは？

○ 清掃登山準備等、従来通り各会にすべて任し切りの実施方法ではなく、指導力を発揮し掘り下げた分析をして方向性を決めるべきではないかな？

※行事を含めて県連としても力を入れたいが、理事等スタッフが少なく、またスタッフが育っていない為、今後も各窓口との交渉は個別会で従来通り協力して進めてほしい。

【財政部関係】

○ 特別会計の事務所積立金・事務機積立金等の目標額はどのあたりまでを考えているのか？

○余剰金も含めて、次期繰越金の目標額の設定はどのあたりを考えているのか？

報告では次期繰越金として相当額が計上されているが当期積立金が0なのはなぜか？

○遭難対策基金運用規定に定めてあるように、事務所積立金・事務機積立金等も想定されるリスクには最低限備えておいたほうが良いし、初動対策として客観的な目標額を設定すれば会員に納得し同意を得られるのではないかと？

※設定額は特に決めてはいない。今後の検討課題としたい。

※県連としても努力をして資金活用する内規を作成した。今後も詰めた議論も必要かと思う。以後この点について具体的な提案を理事を通して理事会に出して欲しい。

#### 【遭難対策部関係】

○高齢化に伴う事故が増加している。人数・件数のデータはあるが場所のデータが無い。身近な比良山でのデータ分析も欲しいし、全国連盟レベルのデータが知りたい。

※分析ではないが、資料集 52 ページの山行形態別／原因別事故発生状況等のデータは他にもあるかと思うので調べて各会に資料提供したい。

※全国連盟の詳細分析データ有無について会長より補足説明あり。

全国連盟でも数字のデータはあるが、個人情報の問題が絡んでくるため分析検討するまでに至っていない。データといえども工夫をして何らかの形で生かしたい。

○県連から出た遭難者捜索協力依頼事案について事後の報告がないが？

※事後報告をしていない。今後充分注意をしたい。

#### 【専門委員会関係】

○山スキーネットの活動で、社会的に問題になっている遭難防止対策は県連として具体的指導等はされているのか？

※具体的な規制はかけていないが、当該団体で雪崩講習会を実施し全国雪崩講習会等の受講でレベル的には充分維持できていると認識している。

○専門委員会の山スキーネット及びクライミング研究会の位置づけはどうなっているのか？費用はどうか？

※県連内連絡組織設立に関する規定により、クライミング研究会滋賀及び山スキーネット研究会は設立され活動している。費用は県連から出していない。

#### 【救助隊関係】

○救助隊装備品の中で、アマチュア無線機本体の運用について有効期間について法令

順守できているか？

※充分検討しなければならない。

【40周年記念事業関係】

○滋賀県連として40周年記念事業の今後の取り組み方（方針）を教えてください。

※40年間組織として継続したこと自体は素晴らしいことだと思う。方向性としては具体化していないが、今後2年間かけて記念行事を計画する。総会終了後に各会に協力を仰ぎ、40周年実行委員会委員を募り、具体的に中身を詰めて活動体制を取りたい。

○記念行事として新年度の登山祭典計画案「八雲が原集中登山」について、他の参加山岳団体や自然保護団体の参加は考えているか？

※範囲としては、近畿ブロック圏内を念頭に、また他の自然保護関係団体にも幅広く呼び掛けたいが、県連として集約できる範囲にしたい。

【その他】

「県連からの希望と反省」

会員数300人の大台に乗せ、全国総会に代議員を派遣できる態勢にしたい。この1年間は試行錯誤自体が出来なかった。新年度は試行錯誤し出来る範囲で成果を上げる努力をしたい。

【採 決】

1号議案から第4号議案までを採決



出席代議員



採 決

15:55 資格審査委員による本総会成立の要件充足確認報告

16:00 第1号議案 報告事項のため第1号議案の採決は拍手にて承認

16:01 第2号議案（2016年度活動計画案） 採決事項のため挙手にて承認

16:02 第3号議案（2016年度会計予算案） 採決事項のため挙手にて承認

選挙管理委員より新年度連盟役員の立候補締め切り報告後、

いずれも定数を超えないため当選の旨報告あり。一覧表を配布

16:05 第4号議案 2016年度役員選出を報告事項のため拍手にて承認

16：10 第1回理事会を別室にて開催。理事長、副理事長、事務局長を互選  
議長団解任・総会役員解任 議長団退任の挨拶

16：20 退任役員の紹介と退任挨拶及び新任役員の紹介と就任挨拶

■ 退任理事（敬称略）：滋賀山友会 古根 弘一 大村 満男  
湖南岳友会 北村 きよ美 坂田 恭子  
彷徨倶楽部 小関 紀子 高田 忠雄

■ 2016年度承認役員（敬称略）

彷徨倶楽部：秋田 誠  
長谷川 伸次（新任）  
佐藤 眞知夫（新任）  
滋賀山友会：友永 芳和  
宮内 真子  
中島 英男  
高玉 啓子  
池田 信一（新任）  
湖南岳友会：北村 昌文  
大月 英子  
西村 良雄（新任）  
東郷 京子（新任）  
比良雪稜会：堀部 史男  
小林 智子  
奥野 豊

16：25 北村 昌文副会長による閉会の挨拶を拝聴  
司会者による本総会終了宣言にて閉会、散会。

16：30

実施日: 2016年2月11日(土) 快晴 場所: 新潟県妙高市・頸城山塊・神奈山

参加者: 谷内(彷徨・CL) 長谷川(彷徨・記録) 村田(岳友・SL)

### 行程:

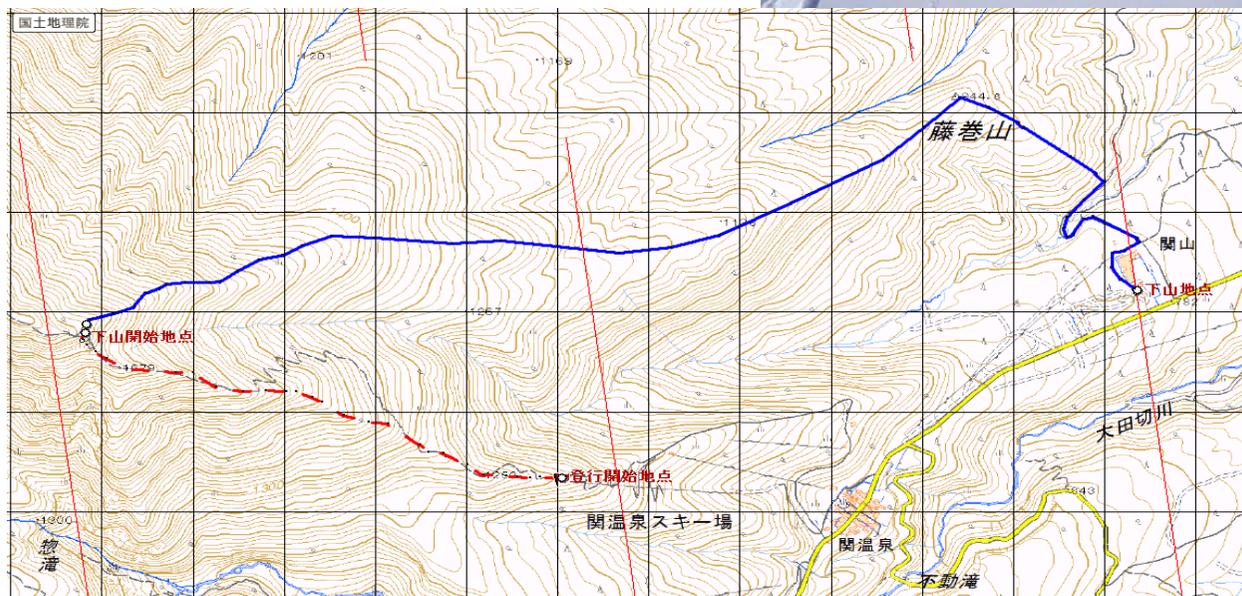
- 08:30 関温泉・無料駐車場
- 09:10 関温泉スキー場 快晴
- 9:30 第三リフト終点 1,200<sup>標</sup> シール装着し出発
- 9:50 1,250<sup>標</sup> 地点 はじめは緩い登り 尾根の  
取り付きからジグザグ登高
- 12:30 1,679<sup>標</sup> 地点 頂上直下まで急斜面を登高
- 13:00 神奈山直下1,800<sup>標</sup> 地点 昼食
- 13:50 滑降開始 急斜面の細い尾根を滑る  
1,250<sup>標</sup>あたりからブナ林傾斜は緩む
- 15:00 1,138<sup>標</sup> 地点 16:00 藤巻山944<sup>標</sup>
- 16:30 林道出合 16:45 休暇村駐車場着

### 一口感想

村田: 関温泉スキー場の粋な計らいで、登行リフトを動かしてくださり、標高1250<sup>標</sup>まで楽に、それから先で足が引き攣り難儀した、神奈山はキビシイ!

長谷川: 関温泉スキー場の雰囲気が新雪直後ならニセコのモイワスキー場と似通っていると思いました。今回の神奈山はリフト係が我々の為にリフトに一時早く乗せてさったので、明るいうちに下山できた。リフト係の皆様には感謝しています。

谷内: 頂上直下の三角の頂点までは厳しい登高で下りもやせ尾根の滑降と急斜面に緊張した。急斜面を過ぎると広い緩やかな尾根を滑り藤巻山あたりから下りは腐った雪でやぶ山を滑った。眺めが良くとてもきれいでした。



実施日: 2016年2月21日(日) 曇り・時々雪 場所: 奥美濃・大日ヶ岳

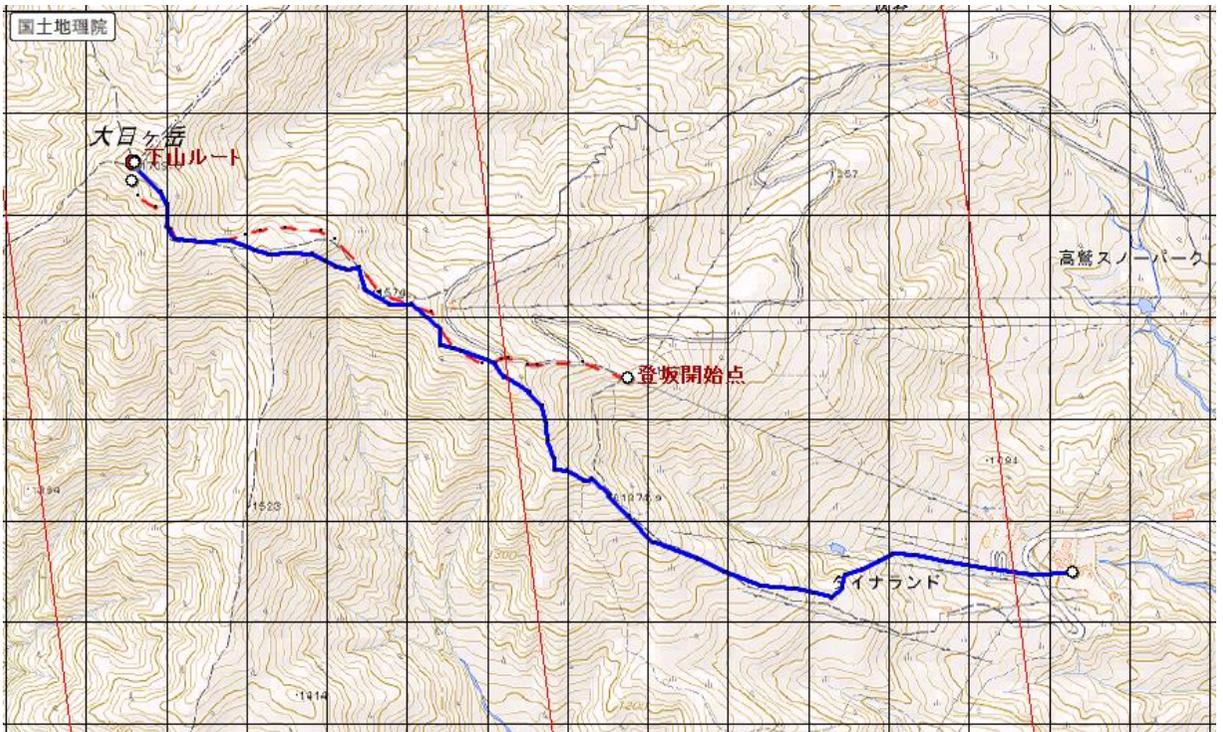
参加者: 村田啓二(岳友会・CL) 宮原健一郎(比良雪・記録)

## 行程

- 05:30 八日市インター集合
- 06:30 八日市インター出発  
関インター前で事故渋滞
- 10:30 ダイナランド駐車場到着
- 11:30 ダイナランドスキー場トップ  
から登攀開始
- 11:50 高鷲スノーパークトップ到着
- 13:00 大日ヶ岳山頂到着
- 13:10 山頂よりスキー開始
- 13:50 高鷲スノーパークトップ到着
- 14:05 ダイナランドセンターハウス到着
- 14:45 ダイナランド駐車場出発
- 16:40 八日市インター到着



心配していた、前日の雨の影響はあまり無く新雪を踏んで登りました。時折小雪の舞う天候で時々ガスに巻かれますが、視界は良好でした。スキー場に着くまでに時間が掛かり、山頂到着は、タイムリミットの13:00でした。少し休憩後 スキー場に向けて滑走開始



## 理事長のつぶやき例会その4・リトル比良

2016年3月5日（土）晴れ

参加者 CL 友永（山友会）山本・新美（以上シャクナゲ）  
大村・西岡・田中・樋浦・小林（以上比良雪稜会）  
コース 集合・近江高島駅 8:00－登山口 8:30－見張山 10:05－  
鳥越峰 11:40（昼食）12:20－岳山 13:10－長谷寺 15:15  
－近江高島駅 15:50・解散

つぶやき例会 4 回目、朝方に春の雨がはらりと落ち、空気がしっとり。そのせいか、歩き始めるとすぐに汗。今回はシャクナゲさんと比良雪稜会からの参加で、女性 7 名＋男性（理事長）1 名。登山口は日吉神社手前北側にあります、立派な道標が立っています（が夏場は草に隠れます）。ここから山王谷右岸を登ります。色鮮やかな堰が見え、さらに石垣が見えればもう鞍部。北に数分の打下城跡に寄り道し、戻って西へ。次の目標・見張山へは楽勝と思いきや、道半ばの送電線下で鉄塔に導かれ、期せずして読図タイム。10 分後、数m戻ったところの足元に「長法寺跡→」の道標が残雪に隠れて鎮座していました。見張山を無事に超え、鳥越峰到着。程よい陽気で、人もいなくて、虫もまだいなくて極楽ランチタイム。デザートは「理事長滑落体験談」。午後はオウム岩を経て岳山、そのすぐ先で、踏み後のような・じゃないような尾根を 10 分ほど降りて上り返す散策タイム有り。戻って展望の良い岩肌の道を下り始めると、午前中に歩いた尾根が右手に見えて嬉しくなります。とはいえ、岳観音跡を過ぎては滑りやすい石段やぬかるんだ道。足元に集中し、無事の下山。今回も県連歴大先輩の方々とご一緒させていただきました、毎回どなたかが「友永さん、痩せたね～」っておっしゃいます、毎回驚きます。地元の歴史に滋賀労山の歴史も学べた楽しい一日でした。

## 西表島探検記

記録：乾久子（彷徨倶楽部）

### 森を見たくて

「森って何だろう」とよくわからないテーマにひきずられて、ここ数年、南・北アルプス、宮崎の綾原生林、屋久島とさまよい、今回は西表島 7 泊 8 日のテント泊山行となった。

日時：2015 年 11/23～12/1 山域：沖縄

参加者：男子 2 名女子 3 名計 5 名

### 行程

11/23 関空 7：25→石垣空港→石垣島離島ターミナル港→西表島大原港→南風見田キャンプ場 18：00 着

11/24 起床 6：00 植生観察、午後リーフで生物の観察、大原まで徒歩で買い物

11/25 起床 6：00 南風見田キャンプ場 出発 8：00→たぶん越良浜 17：00 着

11/26 起床 6：00 テン場発 8：00→鹿川海岸着 17：00

11/27 起床 6：00 テン場発 8：00→いだ浜着 16：15

11/28 起床 6：00 テン場発 7：45→舟浮港 8：15 発の船で白浜港へ→白浜港からバスで浦内川→浦内のスーパー八重で買い物後、遊覧船で軍艦岩まで行く。登山届を提出し、地元の人のアドバイスに従い、翌日一日で抜けることにする。

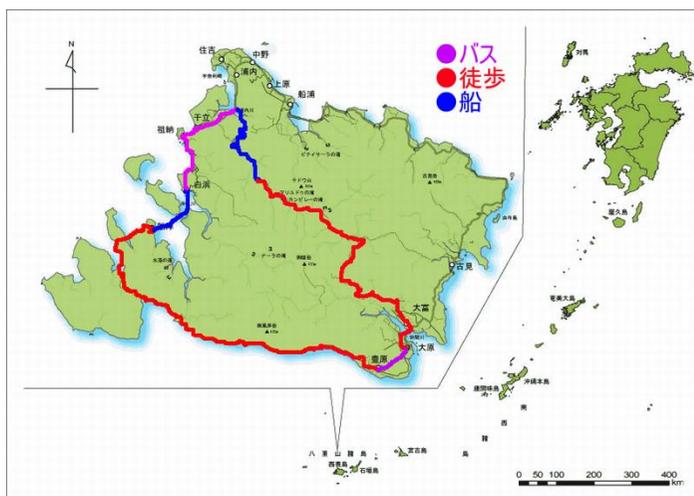
11/29 縦走コース：仲間川展望台テン泊 詳細は別頁で

11/30 仲間川展望台発 8：10→林道のゲート近くの樹木園→大原港→石垣港→石垣島の民宿サントール泊(9 日ぶりのシャワーに一息つく。)

### 概要

【11/23】晴れ 石垣港出発

船は約 40 分で大原港に到着した。南風見田海岸のキャンプ場へは、通常バス+徒歩でも 1 時間位かかるが、運よく軽トラに拾ってもらった。キャンプ場(使用料は一人 500 円)は無人だが、よく整備されている。薪を拾ってドラム缶風呂に入る。ヤエヤマホテルが乱舞して、11 月末とは思えない。



## 【11/25】晴れ 出発

前日はヤエヤマオオコウモリやセマルハコガメが手で触れられる距離で、観察できた。海岸の砂は白い。通常、砂は岩が風化し、上流の川から運ばれてできた鉱物由来であるが、この砂はサンゴなど海の生物の遺骸由来である。砂の粒が丸くてさらさらしている。大潮の直前なので、遠くまでリーフが広がる。

難所のナサマをトラバースする為の、入口が見つかりにくく、予想以上に時間がかかり、予定地より手前の岩陰にテントをはる。越良浜手前の大浜で水補給をしていたので、不安はなかったが用心して、食事はパンと水にする。風(5~10m/s)は強い。一晩中テントが揺れた。

## 【11/26】晴れ

やっと見つけた入口はアダンの藪の中の黄色のブイがポイントだった。ハイマツの藪こぎを凶暴と例えるなら、アダンの藪こぎは実に邪悪である。葉の全てに棘があって服や軍手を突き刺す。アダンにむかって悪態をつきつつヤブ漕ぎし、クイラ尾根超えをして、再び海岸を歩く。水場は半日歩いたあたりに、崖からのしみ出しや、小さな滝が見つかった。前日からパンと水だけの節水食事が3回続いたので、ほっとする。鹿川は洞窟、水場ありでテント場に最適。

## 【11/27】大潮 晴れ 鹿川出発

のんびりと長期滞在したくなる海岸だが、食料も気になるので、邪悪な山を超えて進む。小さな尾根を越え、ウダラ川を下る。オヒルギ(マングローブ)の川も渡る。もうこの辺りは汽水で



ある。川の水を舐めると、「砂糖の入っていないポカリのような味がする。」と若者が感想を述べる。やっと河口から海に出る頃には服は裂け、身体も傷だらけだったが、それでも楽しく進む。大潮なので潮位は低く、海岸を歩くより腰まで海水に浸かって進む方が、ずっと楽である。太陽が傾くにつれ、だんだん潮が満ちてくるが、波のない入江なので問題なかった。いだ浜に到着した時には、白浜行きの船は出た後で、テントを張り終えた頃には、対岸の灯台が光っていた。

### 【11/28】舟浮出発 晴れ

船に乗り、白浜港へ到着する。1.5 時間歩けばスーパーマーケットがあるとのことで、炎天下を歩く。豆腐や肉を買い、久しぶりのアイスに歓声をあげた。

### 【11/29】曇りのち雨

浦内川を遊覧船で軍艦岩まで遡り、カンビレーの滝に遊ぶ。西表島縦走コースには高い山はないが、微妙なアップダウンの繰り返しが続く。川沿いのぬかるんだ崖のふちをトラバースしている時に、同行者が 3m くらいすべり落ちた。幸い怪我もなく笑い話ですが、トッレキングも後半になると、疲れが出てくると感じた。それでも着生ランの鮮やかなピンク色や、蝶やトカゲが目を楽しませてくれる。仲間川展望台をテン場にする。詳細は別頁で

### 【11/30】雨のち曇り

大原港発の船に間に合うように、農道をひたすら歩く。かってこの道は島の反対側まで繋がるはずだった。旅人の目線と住んでいる人の目線は違うと思うが、サトウキビ畑の中の繋がることのなかった道が、旅の終わりの道にふさわしく思えた。



## メモ

11月の末でも蚊はいるが、シュラフカバーだけで、眠る事ができた。

## 食事メモ

原則、朝食は麺類+野菜、昼食はパン、夕食はご飯を主食として、食事計画を立てた。8泊9日の日程で、外食2回以外はすべて自炊した。行程の途中で一度ヒトの住む集落に出たので、刺身と肉と野菜を購う事が出来たのはラッキーだった。また予想よりも1泊延びたので水の節約のため、水場が見つかるまでご飯と麺をやめて、主食をパンに変更した。8泊だが野菜と果物がほしくなった。白ネギとピーマンは保存性がいい食材だと思う。

	朝	昼	夜
11/23		ペンギン食堂 ランチセット	お弁当と刺身・ビール
11/24	ラーメン	パン・トマトジュース	ご飯・味噌汁・肉味噌冷やしソーメン・豚肉と野菜炒め・刺身
11/25	ご飯・味噌汁	おにぎり	パン・水
11/26	パン・水	パン・水	ご飯・味噌汁・魚肉ソーセージとピーマンの炒めもの
11/27	うどん	おにぎり・シーチキン缶・漬物	ご飯・レトルト親子丼・漬物
11/28	ラーメン	パン・豆腐・刺身・果物	ご飯・味噌汁・豚肉と小松菜の炒めもの
11/29	うどん	パン・トマトジュース	ごはん・レトルトカレー・漬物・味噌汁
11/30	ラーメン	石垣の公設市場食堂 ランチ	牛肉と野菜の炒めもの・ご飯・豆腐・刺身・ビール・ゴーヤチャンプル
12/1	パン・ベーコンエッグ		

## 感想

文字通り、海を渡り、山を越え、沢を登る旅は、RPG(ロールプレイングゲーム)の登場人物になったようだった。森の中で、銚(もり)を拾うと、すかさず「銚(もり)ガール」とポーズし、ヒルにやられても「ヒルの女王」と言いながら、気にしないふりをしてくれる元気な若い人達のおかげで、本当に楽しかった。現場に強いリーダーは自分の肩の痛みを無視して、先頭で道を拓いて進んだ。楽しいことだけでなく、ヒルやダニ、蛇なども込みの西表島だったが、森の中にいるのだからそれもありと、思えるような場所だった。次回は夜に香り高い花を咲かせ、朝には全て木から落ちてしまうという一夜限りの花、サガリバナが浮かんでいる川を、カヌーでトレッキングしたい。どなたかご一緒しませんか。

西表島の森の木は屋久島に比べて樹高が低いものが多かった。高い山がない西表島は風を避ける谷も小さく、台風の影響で木が大きく成長しにくいのではないかと思った。

## 宣伝

石垣島の民宿サントール(オーナーがトオルさんだから)はお薦めです。送迎付き、一泊朝食付きで2500円 0980-84-4312 <http://suntoru.com/charge/charge.html>

## ぐうたら理事長のつぶやき

第40回定期総会も皆さまのご協力が無事に終える事ができました。ありがとうございます。初めて皆さんの風当たりの正面に立つ身となって、どんな暴風に遭遇するのかと戦々恐々としていましたが、皆さまの暖かく優しい心遣いで思ったよりより柔らかな風だったのでホッと胸を撫で下ろしました。

40周年、会員拡大、教育その他、様々なご意見をいただきました。今の實力では全ての事に対応する事はできませんが、総会でも言った様に一つでも二つでも試行錯誤する一年であるように頑張りたいと思います。

清掃登山が終わりましたら、40周年実行委員とハイキングセミナーのスタッフを各会に推薦していただくつもりです。ご協力のほどよろしくお願いします。

先月に引き続き「加納一郎」さんの「山・雪・森」から一部を紹介したいと思います。アメリカの女性飛行家にアメリカ・イヤハートさん言う方がおられます。もうすでに亡くなられていますが、1932年5月ニューファウンドランドから北アイルランドのロンドンデリーに、1935年1月ハワイからカリフォルニアに女性として単独飛行を成功させるなど、初期の長距離単独飛行に業績を残された女性です。その女性が単独飛行の動機について述べています。「わたしは自分自身にたいして自分を証明したかった。冒険はそれ自身のために生きべき価値があるのだ。冒険と言うのは単独で海を飛ぶことだけでなく、わたしがこの世に生まれて以来、いつなんどき生じるかも知れないすべての冒険をさしているのだ。わたしは冒険をほめそやしはするが、軽はずみな行為を褒め称えることはできない。細心入念に事を運ばない者、じきにカッとなる者、すべてを運まかせにする者は、冒険の先駆者であるユリシーズの精神を侮辱する者である。冒険は未経験者のためのものでもないし、軽率な頭脳の持ち主のためのものでもない。冒険はひとかどのことを、なしとげようとする人たちのものなのだ。あることをなしとげようと、なんびとにも増して何年間も希求し、あらゆる雑念をはらいのけてこれに集中し、最後にこれをなしとげた人たちのものなのだ。さらに言いたいことは、冒険とか美しさといったものは、それ自身にだけ価値があるのであって、精神のバランスにしかかけられないということである」。1937年6月マイアミから世界一周の単独飛行に飛び立ち、7月2日ニューギニアを飛び立ったまま行方不明となりました。「人生は高く飛びすぎても、低く飛びすぎても、ともに危険な場合がある」との言葉を残したまま去って行きました。

私ももう冒険と言うほどの事をやる気力も体力も無くなりましたが、いつでも何かに挑戦する気持ちだけは失いたくないと思っています。もっともこんな「ぐうたら」では心もとなことですが・・・

さて4月はちょこっとだけスリルを味わいに出かけましょうか。湖南アルプスの「堂山」にしたいと思います。4月9日(土)に行きたいと思います。

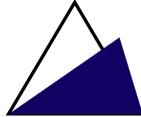
8時20分石山駅集合にします。8時25分のアルプス登山口行きにバスに乗ります。「アルプス登山口～迎え不動～鎧ダム～堂山～アルプス登山口」と歩く周回コースにしたいと思います。一部足元との悪い所があります。

参加される方は友永までメール(yt19481013@yahoo.co.jp)か電話(077-524-5618)でお知らせ下さい。

行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
4	3	近畿ブロック搬出訓練	4	2	比良・雄松山荘コース	山友
				3	4月例会	岳友
				3	長等山～山科疎水	雪稜
				5	大津さくら巡りウォーク	ちご
				9-10	野坂岳～赤坂山	彷徨
				10	第45回総会	山友
				10	霊仙山	雪稜
				16-17	野伏ヶ岳	岳友
				16-17	野坂岳～赤坂山	彷徨
				17	百里新道分岐～与助谷山	雪稜
				21	ミーティング	彷徨
				23	比良・中ユリコース	山友
				23	ミーティング	岳友
				24	初級登山教室(基本、歩き方)	山友
				24	大文字山～藤尾小屋	雪稜
				未定	高野三山	ちご
				29	両白・経ヶ岳～赤兎山	山友
		29-30	猿ヶ馬場山	岳友		
		29	野点山行/朽木東山～雲洞谷山	雪稜		
5			5	1	阿弥陀山	雪稜
				3	比良全縦	雪稜
				7-8	長老ヶ岳・八ヶ峰	雪稜
				8	金勝アルプス公開山行	山友
	10	アルパイン講習会開講式		8	比良(岳山～ヤケ山)	ちご
				14	比良・神霊谷コース	山友
				15	金剛山～葛城山	雪稜
				19	ミーティング	彷徨
	21	アルパイン講習会(実技講習)		22	初級登山教室(岩登り基礎)	山友
				22	水坂峠～武奈嶽北尾根	雪稜
				28	さけび越～正座峰	雪稜
		28	比良・釈迦岳	山友		
		28-29	両神山～武甲山ほか	雪稜		
		29	清掃登山(竜ヶ岳)	県連		
29	第44回清掃登山(1)	29	清掃登山(綿向山)	山友		
		15or22	マキノ方面	ちご		
		31	鈴鹿・竜ヶ岳	雪稜		
6	5	第44回清掃登山(2)	6	5	清掃登山(伊吹山、金勝アルプス)	山友
				5	清掃登山(南比良方面)	雪稜
				5	清掃登山(雪野山)	彷徨
				5	清掃登山(イン谷～隠れ滝)	ちご
				5	清掃登山(寒風山)	シャク
				9-13	韓国の山(月岳山・鶏龍山)	彷徨
				11～13	愛発越～水坂峠	雪稜
				12	初級登山教室(地図読み)	山友
	15	アルパイン講習会(机上講習)		16	ミーティング	彷徨
				18	福井・越前大日	山友
		19	深谷～堂満岳	雪稜		
26	アルパイン講習会(実技講習)	19	比良(ダケ道～ヤケ山)	ちご		

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会  
 シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部  
 スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀



原稿の投稿先（5月号は2016年4月15日〆切）  
メールアドレス yutaka\_o@hotmail.com まで

原稿はB5サイズ、フォント10～10.5でお願いします。

「県連ニュース」No.536

発行日2016年3月22日

**滋賀県勤労者山岳連盟**

〒520-0836

Tel 080-4971-6231

大津市杉浦町9-30

Eメール shigarosan@gmail.com

[http://outdoor.geocities.jp/ami\\_de\\_montagne/](http://outdoor.geocities.jp/ami_de_montagne/)

ゆうちょ銀行（店名418）普通0239956

発行責任者 友永芳和

編集委員 小林智子 奥野 豊 高玉敬子